

石灰窒素 50 (コープケミカル)

作物名	適用場所	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	石灰窒素を含む農業の総使用回数	
水稲	—	ユリミズ	40～60kg/10a	は種前又は植付前	1回	散布後土壌混和	—	
		ザリガニ	20～30kg/10a	植代前		散布 荒起し後3～4cmに湛水し、3～4日後全面に散布、3～4日放置後植代を行う(漏水を防止すること)		
		スクミリンゴガイ				刈取後(水温15度以上の時期)		散布 3～4cmに湛水し、1～4日後に全面散布、3～4日放置する。(漏水を防止すること。)
		ノビエの休眠覚醒(湿田及び半湿田)	40～50kg/10a	水稲刈取後1週間以内		全面散布		
		水田1年生雑草	水田刈跡	30～70kg/10a		は種前又は植付前		散布
				50～70kg/10a		水田作物刈取後		
れんこん	—	スクミリンゴガイ	60～100kg/10a	植付前	散布後土壌混和(7日間放置後植付を行う。)			
野菜類		センチュウ類	50～100kg/10a	は種前又は植付前	散布後土壌混和			
		1年生雑草	50～70kg/10a		散布			
麦類		は種前	は種前又は植付前	散布後土壌混和				
はくさいキャベツ		根こぶ病		100～200kg/10a	散布後土壌混和			
桑		カイガラムシ類 胴枯病	温湯を10ℓ当り400～800g/10a	7月下旬～10月上旬	上澄液を株又は枝状の基部に散布する			